

第3期岐阜県障がい者総合支援プランの策定に向けた 障がい者のニーズ調査の実施について

令和元年度中に、障がい者（児）の将来の生活に関する正確なニーズを把握するための全県的な規模の調査を実施し、第3期岐阜県障がい者総合支援プランにおける施設入所者数の設定等の見通しを立てる。

<調査の内容>

◆障がい者の現在の状況と将来（親亡き後）の生活ビジョンを把握する。

- ・現在の状況……住まい、利用しているサービス、満足度、不安に思うこと等
- ・将来（親亡き後）の生活ビジョン……住まい、利用するサービス、今後望むサービス、やってみたいこと等

1 障がい者に対する調査

障がい者との意思疎通に精通した相談支援専門員による、計画相談、モニタリングの場を活用した聴取調査を実施する。

- ・対象者：障害福祉サービスの利用のために相談支援を利用している障がい者
- ・実施方法：一般社団法人ぎふケアマネジメントネットワークに委託
- ・調査人数：3,000名

※本調査の場において、対象の障がい者に同伴する養護者（家族等）に対しても同様の内容のアンケート調査を実施。

<スケジュール>

- R1.7 委託契約の締結
- R1.7~11 調査実施
- R1.12 調査結果のとりまとめ、分析
- R2.2 施策推進協議会において調査結果を報告し、意見聴取
- R2.3 施設入所者数の設定等の見通しを立てる

2 障がい児に対する調査

特別支援学校に通う障がい児の保護者に対してアンケート調査を実施する。

- ・対象者：特別支援学校児童・生徒の保護者
- ・実施方法：特別支援学校を通じてアンケート用紙を配布、回収
- ・調査人数：2,500名程度